

デビルズカップ 2018 大会要項・ルールなど

大会形式・概要

- ・ファーストステージは4ブロック（又は3ブロック）に分けてトーナメント戦で戦い、4組がファイナルステージに勝ち上がります。
ファイナルステージはリーグ戦（総当たり戦）です。
ファイナルステージで勝敗が同数の場合、直接対戦の勝利チームが勝ちとし、それでも決着がなかった場合、得失点差の大きいほうが勝ちとする。その順はファイナルステージ、次にファーストステージの順での決着とする。
- ・3名で1チーム。試合ごとの選手の入替は自由です。
ただし、基本は登録頂いた選手の中からお願いします。各試合前日まで登録選手の追加を受付けます、何名の登録でも結構です。ただし、別のチームに登録している方は、登録できません（2チームには登録できません）
- ・チームは選手を3渡船屋（六〇、誠久丸、KAORU）に1名ずつに分ける。
代表者は、大会当日までに3選手の釣り場の振り分けをして下さい。
当日または前日に大内山（玉城でも可）にて出場選手の名簿記入をして頂きます。
代表者1名が記入して下さい。他の選手は渡船屋へ直行でOKです。
※仕事などにより試合当日に選手が揃わない場合は、事前にえさきち鳥羽本館へ連絡して下さい。

出場選手

- ・大会当日は、各渡船屋駐車場に出船までに集合
代表者のみ大内山館または玉城館にて受付をお願いします。（上記）
3渡船屋の出船時間は同じです。
6時出船です。
今年は、試合後のえさきち大内山館への集合はありません。
試合結果は、フェイスブックといかだイズム+のHPにて20時までに発表します。
- ・渡船代（参加料5000円）は、当日各渡船屋へお支払い下さい。
- ・この大会は、2本竿の同時使用をOKとします。ただし、竿1本にハりは1本。
- ・エサの予約を大内山又は玉城にして頂く場合は、デビルズカップ出場を言って下さい。
できるだけ2日前までをお願いします。出来る限りの餌をご用意しますので。

ポイント制

下記の3部門にて、それぞれポイントを獲得して合計ポイントの多い方を勝利とする。

①1匹長寸

3人の中で1番大きなチヌ1匹で比較

勝利で10P

長寸が同寸の場合は、2番目対象魚

※ボーナスP（全ての釣果の対象魚で）

50cm以上は加点

0.1cmごとに0.1P加点（55.1cmなら5.1P加点）

②匹数

3人の釣りあげた35cm以上の対象魚の総匹数

勝利で10P ※同数の場合は、各5P

③総重量

3人の釣りあげた対象魚の総重量（35cm未満も含める）

勝利で10P ※同量の場合は、各5P

※ポイントが同Pの場合は、最長寸で勝った方が勝利

競技ルール

- ・対象魚 チヌ・キビレ

※もし、対象魚が釣れなかった場合は優先魚をマダイ、ヘダイの順とする。

これは3人とも対象魚が無かった場合。

- ・釣りあげた魚は、本人がスカリにて管理して渡船場に持ち帰ったものが対象魚とする。
- ・対戦者2人が同じ筏に乗り、筏をセンターで分けそれを釣り座とする。
- ・釣り座は、筏のセンターで分け、じゃんけんで勝った方が先に選ぶ。
- ・選手、タックルを含めセンターラインを越えてはならないが、水中で仕掛け、エサを潮に流してもかまわない。ただし、それによってしばしラインが絡んだりすれば、釣る向きを裏に変え、対戦相手（潮下の選手）の釣りの邪魔にならないようにする配慮が望ましい。
- ・対戦時間は、6時～18時（ファイナル最終戦のみ6時～17時）。 ※終了時間は厳守。
- ・試合開始前にダンゴまたは撒き餌を投入してはいけない。
- ・試合開始は、双方の準備が整ったことを確認し、双方の了解の上紳士的に開始する。
- ・試合終了も双方、終了時間を確認し、了解の上、紳士的に終了とする。
時間内(終了時間前)でハリがかりした魚は有効です。速やかにタモ入れして下さい。
- ・竿は、2.3m未満の筏竿、1本鉤。竿は1人2本まで使用可能（同時使用可）
- ・リールはスピニングリールの使用は禁止。
- ・カキチヌとイガイチヌ釣法は禁止。
- ・竿の長さより遠くへのダンゴ遠投は禁止。
- ・掛けた魚は、必ず自分で取り込むこと。他の人の力を借りて取り込んだ魚は無効。
- ・選手は、大会委員の判定や指示に従う。
- ・ファーストステージ1戦目で釣果による決着がつかなかった場合、じゃんけんにより勝利チームを決める。

ファーストステージ2戦目以降は、前試合の釣果にて勝敗を決める。